

NO.08 ファミリーバドミントンで
地域交流



▲4人で対戦！

11月17日、長生地区青少年相談員連絡協議会主催による平成25年度長生地区「少年の日・地域のつどい大会」が市民体育館で開催されました。この大会は、長生郡市内の小学生16チームによるファミリーバドミントンの対抗戦で、茂原市からは、人気テレビ番組で使われたフレーズなどのユニークなチーム名で4チームが参戦。郡内の小学生たちと対戦を通じて楽しく交流しました。

心温まる支援
ありがとうございます **NO.09**



▲中山龍ヶ崎市長から見舞金を受け取る田中市長



10月31日、茂原市と「大規模災害時における相互応援に関する協定」を締結している、茨城県龍ヶ崎市から、100万円の見舞金をいただきました。

この協定は、大規模災害発生時における食料支援や職員派遣など、相互協力することを目的に、昨年10月に締結したものです。中山市長からは「被災された方に対し、心よりお見舞い申し上げます」との言葉をいただき、田中市長に見舞金が手渡されました。

しめやかに市戦没者追悼式 **NO.05**



▲追悼の作文を朗読する矢部千晴さん

11月22日、市民会館において茂原市主催による「茂原市戦没者追悼式」が厳粛に行われました。

式には遺族会会員をはじめ関係者約230人が参列。悲惨な戦争を風化させることなく次世代に語り継いでいくために、豊田小学校の矢部千晴さんが追悼の作文の朗読を行うなど、先の戦争で亡くなられた方々を追悼し、平和を祈念しました。

NO.06 みんながなかよく
しあわせになるために



▲人権啓発キャラクター「人KENまもるくん」と「あゆみちゃん」も登場！！

12月3日、茂原人権擁護委員協議会は、友達や他人に対する思いやりや優しさのこころを学んでもらおうと萩原小学校で、1年生を対象に人権教室を開催しました。

人権啓発ビデオ「世界をしあわせに」を鑑賞後、みんなが幸せになるにはどうしたらいいかを話し合いました。「勇気を出してお友達を助けたり、自分が困っていたら助けを求めてね」との講師からの呼びかけに、児童たちは熱心に耳を傾けていました。

僕たち、私たちが考える茂原市 **NO.07**



▲吉田圭織さん（富士見中3年）が議長を務めました

市内7中学校から代表28人の生徒が議員を務める茂原市中学生議会が11月7日、茂原市議会議場で開かれました。

一般質問では、緊張した様子ながらも「校舎の耐震工事」や「街灯の設置と不審者対策」と、学校生活や登下校の中で体験していることなどから茂原市の現状について考え、堂々と質問していました。